

東城日報

刊夕日八十
(百八十七第刊夕日)

●使臣國債廢棄抗議

外債の命令不廢止聲明

●ト外相の平和宣言

露軍戰線復員命令

●過激派工場沒收

民衆黨の主張

●革命黨首領捕縛

過激派の主張

●芬蘭過激派有利

過激派の主張

●力將軍殺害

過激派の主張

●東京より

世界思潮の大勢

本紙の宗旨は、世界情勢の變遷を正確に報導し、國民の啓蒙を期するに在り。其の爲め、事實を正確に報導し、意見を公正に發表するを旨とする。其の爲め、事實を正確に報導し、意見を公正に發表するを旨とする。

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

本紙の宗旨は、世界情勢の變遷を正確に報導し、國民の啓蒙を期するに在り。其の爲め、事實を正確に報導し、意見を公正に發表するを旨とする。其の爲め、事實を正確に報導し、意見を公正に發表するを旨とする。

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

本紙の宗旨は、世界情勢の變遷を正確に報導し、國民の啓蒙を期するに在り。其の爲め、事實を正確に報導し、意見を公正に發表するを旨とする。其の爲め、事實を正確に報導し、意見を公正に發表するを旨とする。

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

本紙の宗旨は、世界情勢の變遷を正確に報導し、國民の啓蒙を期するに在り。其の爲め、事實を正確に報導し、意見を公正に發表するを旨とする。其の爲め、事實を正確に報導し、意見を公正に發表するを旨とする。

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

本紙の宗旨は、世界情勢の變遷を正確に報導し、國民の啓蒙を期するに在り。其の爲め、事實を正確に報導し、意見を公正に發表するを旨とする。其の爲め、事實を正確に報導し、意見を公正に發表するを旨とする。

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

●米國貿易制限と朝鮮

朝鮮の産業界は幾許の悪影響を受けるか

近所の富士
川箱根の水力電氣で働いて居る。
チカが、實業男子と結婚して立派な
子かゝり、實業女子と結婚して立派な
娘を産む。――

▲紡績の女王　であつた。

田縣南秋田郡北浦町百四十二番
茂井マサ(三)と思ひ置ける仲
同年十一月製の承諾を得て終

一方壺坂のお里のやうに一里餘ある山中のお大師様に夜詣りし只管夫の病氣平癒を祈つた、

車増發の内限を決定せる趣きな
と其實施期は現在の貨車整理後
云へば今假に其時期を知る能は

年長者は魚釣竿まで携へて、
ふらふらしい男で、「われ／＼が北へ
を思ひ立つたのは先日村のは
雨宮地方から歸つて來て十

利用する自然の分秘物を

標商録登

イカイ胃散

胃散



胃病なら

12の梅子

著古洋服

買入可申候。多量に不揃、向質良、受交換等仕。京本町三丁目

江頭衣服店

本店 電話 一三三
支店 電話 九一七

公曾我郎商店

大衆を喜ばせ、打倒買入

電話 一三三

守田治兵衛

大衆を喜ばせ、打倒買入

電話 一三三

稀れな良薬

セシソク

稀れな良薬

父仙助事永ら
く常地鳥湯榮養
院に入院加養中
の處養生不相叶
今十分死去仕候
時此段御報申上
候
追て染傷は當地にて則
十三日午後五時火葬に
付し野郎山口に於て佛
式葬相宜候様定に
御座候に付併而申渡
大正七年二月十二日
皇海保家院下
男佐々木秋生
河田景尚
兵頭一雄
今井武人
大村清次
石井清次
夏目三郎治
藤中米吉

びたエノオ
りあ店賣販に地各
山理代鮮朝
店系田島
番八七五話電

屋問傳雜
店本屋治明
番八三三話電

洋酒卸
糖粉商
會商榮福
酒西上

長岡商店
運手長平天井山

釜山商店案内

1. The first part of the document is a title page. It contains the title "The Role of the State in the Development of the Economy" and the author's name "John Maynard Keynes".

2. The second part of the document is the introduction. It discusses the importance of the state in the development of the economy and the role of the state in the development of the economy.

3. The third part of the document is the main body. It discusses the role of the state in the development of the economy and the role of the state in the development of the economy.

4. The fourth part of the document is the conclusion. It discusses the role of the state in the development of the economy and the role of the state in the development of the economy.

5. The fifth part of the document is the bibliography. It lists the sources used in the document.

浪上義二郎速記

A black and white illustration of two figures in traditional Japanese attire. On the left, a figure is seated on a tatami mat, wearing a light-colored kimono with a dark pattern. On the right, another figure is seated, wearing a dark kimono. They are facing each other in a room with a vertical wooden post visible in the background.

[illegible][illegible]

んでした。お母様も御機嫌よく御
 暮らしの事と存じます。花やかな
 都會生活よりも静かな田園の生活
 の方がご主人に宜いでしやう。音
 宿舎の窓からお日影の透る夕焼
 の空を眺めて、懐かしい故郷の人
 々を想ひ出すと身に沁む様な懐
 郷に暮れるのです。お母上の髪
 の黒に白く、白うなつたてしや
 う。幼少い時から素直な氣にして
 居た貴女もお母上に、別便で贈つ
 た物を當てて御覽なさい。

今東京で大流行

[illegible][illegible]

染、俱なく、用に至る極簡易便利な
五大様長あるナイス。有名な健康
本館刊半高會の發賣で價は大
瓶七拾錢小瓶四拾錢男子用三拾錢
大瓶なれば二人分も染められます
から、大瓶を半打買つて順ります
た。

■ 近頃の染毛劑と違ふ
れ來に關した染毛劑は染色が如何
にも善なしかつたり、直ぐに乾げ
たり、染めるのに手數が掛つたり
都合よく往かなかつたのをナイス
が出てから、眞に完全な染毛劑であ
るに於て、異なれどなす。

[illegible][illegible]

お子さん達の入浴
産湯は人知入番の初め
煎湯や垢擦に宜くない
中村魁

されて所産を便はせますのが
 人達の入浴、人間の入浴
 でございまして、その後、
 遠には毎日入浴させるもの
 ことば、その道の専門の
 仰しやる處でございます
 語によりまして産後には
 の、嬢氏の三十二度から
 ものが宜しいさうでござ
 行はれますが、此の細細
 易いものですから成るべ

わち、ますから、此をお
おしり、ます。浮船は此の
なりと落ちて、皮膚
といふ色澤にならな
港から上りましたら
そのいものすから柔か
に解かに軽く拭ひぬ
いなどの贅髪になつて
ミヅヲ濯布樂を乾か
が此
林長三郎曰く
しり、
この

山がつ
選び

此はさうではござい
の氣孔から呼吸作用
行はれるものですか
に氣孔が塞がれて居

製さ
います
さん達
ことは
うもの
に上
泡沫
で濡れ
と。そ
ものです
ワ、薬、
つかり
つて混

ざるものでございま
いから云つて熱い
お子さん達が出たい
様に長湯をさせる方
が、斯様なことはな
なる必要がござい
ばれる様になつたお
よく製薬や薬病が出
ものですが、それに
ワ、薬、薬をお用の
つて混すいめいたします。

[illegible]

男の生殖器官病

專賣特許其完全法を以て通軍陸海軍に採用せし主病を治す
 病等客易に治す二大醫學博士以上は實効を證明し實に諸氏の貧弱
 が如しへがきで中いれ非貴品人認明書を無代月送す
 東京神田かぢ町五番五號眞空療法研究所
 電話神田七三三番

眞子港 田中玄蕃釀造

京城明治町一丁目

代理店 豐正宗 山邑京城支店

電話八四九
 東京神田區金保五丁目

診察時間

自午前九時
 至午後六時

初診の御方は可成午前中

京城長谷川町一丁目朝野銀行基門内
 シメノウチ齒科醫院

長門縣教育會
電話一〇八六
寄附金
松尾利權
長門印刷立林
利權安和堂
京永樂町

金恩松
長門印刷立林
利權安和堂
京永樂町

江州屋本店
電話三〇七五
寄附金
松尾利權
長門印刷立林
利權安和堂
京永樂町

はねつごうじき
切の治癒脚疾に應ず

柔術道場
明治町

鎮物各種分拆
丁目三二六番長三八三
三丁目三二六番長三八三
三丁目三二六番長三八三

松永分拆所
三丁目三二六番長三八三
三丁目三二六番長三八三
三丁目三二六番長三八三

事社員採掘相和教育者
事社員採掘相和教育者
事社員採掘相和教育者

大同生命
大同生命
大同生命

A black and white portrait of a man with a mustache, wearing a patterned kimono. The portrait is framed by a thick black border.

▲押川家にては

生れ明治十二年一月、豊前守阿土正仕官に、農商務省御用掛となりて、新潟縣に轉じ、農務部長の秘書となし、又同縣知事兼技師に任じ、後東京府民政事務官、同縣知事、警務部長、大分縣知事等々を歴任し、昭和十四年、農商務次官に遷り、四十年、農林部大臣に就任して、大正三年六月、農務所長に任ぜられ、親王特選を賜ふ。戦日、軍事上の功により三等に叙し、満州中經事を發行せられた。

判所密かに大活動を開始す

其に銅片掘下問題にて手紙し鎌倉の賢問に達ひたる殺戮所長官
經三侍卿一等河川卿吉氏よしは其に龍表を提出して引籠り申中なり
此十八日午時入時四十分東京府下大崎字長者丸の自邸に了り
突然自殺を遂げ麻布なる醫師古河清之助氏の駆付けたる馬
に既に如何ともすべからざりしと右に聞し家人の
隣に依れば十八日午前六時頃今日は大に氣分も宜し
まで床を出て自分の居間に入りしが午後八時半俄然腦溢血にて察
意に陥りたれば急急醫師を呼び寄せたる間に合はざりしとて

!!直ぐ看破される!!

社會の要綱には、露社分所の殺したものを、女房殺しといふ儲へ懸念なく出来事か傳言とか詐説とか偽造とかいふ數多い恐ろしい犯罪が目を刺いてゐる其の中で、強姦殺人に關する醫學上の見解を述べると醫學は之れ等の犯罪に對して如何程の防止作用を有してゐるかの問題に之れが爲めに特に

殺したものの體に松の木から荒てよら下げて置いた。一見殺死されたが鋭極まる性事並に警察官は

◆立所に他殺と認めても

なく犯人を逮捕したと云ふのである。誠に鹿角氣な點である今日の進歩した醫學の前で兇殺に等しい自殺の眞似を企てるなどは其無智なる笑ふべきものがある。自然

熱氣療法

問題
 櫻井町なる池上醫院に院主池上氏を訪ひ衛
 地より如何なる室を選ぶべきかを質す氏の
 「朝鮮では何と言つても温突を
 すべきでしてより病室にしても亦
 診察室にしても温突は便利であ
 りはかりでなく」
 は朝鮮を云ふ土地に
 は如何にも適當
 改善すれば衛生的で
 病室にもなる
 池上醫院長談ひ
 朝鮮では温突に
 くものは一寸無
 と言つても過言ではありま

水中の窒息 だれれども
 朝鮮銀行五十圓紙幣偽造者島村
 吉田與四郎は十八日久留米にてて
 の四名は朝鮮にて捕はれたなり
 (大森報)

品風 楊 げ
詞錄院にて

連絡時間

門地方は十七日以来稀有大雨に降る。昨午は雨止み、午後一時に晴る。昨午は雨止み、午後一時に晴る。昨午は雨止み、午後一時に晴る。

萬ものなるは支那語に精

六の問移住人の訴訟紛糾を以て關
 私腹を肥やさんが爲め同黨意を
 常に良民を苦しめ居たるよ
 同地の紳士の間に十友會といふの

止せられたるが同人は朝

保安法に依り、本月十日より向ふ
飛車を大団がる連中が多いといふ
節年間に全北青島以外の地に居る
として同會から近く京城の天狗山
に手合せを申し込んだるを、か言
つてゐる

見ましたが

◇焚き火を改良して
 煉炭を用ふる様に
 のが一般良い様に思はれる程
 にも、松葉は比較的安かたくな
 り、日本のお多見な課
 ◇熱氣療法と言のは
 丁度熱氣療法を施して居る様な
 のである

等の内和等にて二

と診察の必要上、或は消毒等の係から患者を裸にせねばならぬ病室にでも診察室にでも居間にでも適宜した室と爲す事が出来るのである。

トードは不眠症のみなら

此んな愛ひもなく、面も一面露
充分なる衛生、防寒の設備でありま
「セウ……」

長編講談

四六列巻五百餘頁
口繪二葉挿畫八十個

定價 卅五錢
各冊 卅五錢
郵費 各六錢

東京 博文館

木下藤吉郎

赤穂義士

伊達騷動

由井正雪

大久保彦左衛門

羽隨院長兵衛

初柴筑前守

相馬誠忠錄

天下茶屋

加藤清正

水戸黃門漫遊記

國定忠次

鹽原多助

豐臣秀吉

文政二刀の餐

山中鹿之助

石川五右衛門

藤名の梅ヶ香

忍術の勇士

寛永三馬術

小金井小次郎

新刊

○嚴彈○ストイブ
 地方御注文は特便御送付致候
 御郵注文は特便御送付致候
 御郵注文は特便御送付致候

和洋金物商
 佐藤半次郎商店

振替口座京成一三〇番
 電話二四三〇番

優等清酒

永樂二丁目丁目
 發賣元
 本莊酒店
 電話六四六番
 電話四〇二番

資本金 壹百萬圓
 諸積立金 參十一萬五百圓
 京城南大門通一丁目

株式會社 朝鮮商業銀行

一般銀行業
 倉庫業

支店 銀行長 趙田明 敬泰
 支店 銀行長 趙田明 敬泰
 支店 銀行長 趙田明 敬泰

支店 銀行長 趙田明 敬泰
 支店 銀行長 趙田明 敬泰
 支店 銀行長 趙田明 敬泰

▲書籍御案内▼

本館新編 三商工界の今と明日 第五卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第六卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第七卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第八卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第九卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第十卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第十一卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第十二卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第十三卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第十四卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第十五卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第十六卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第十七卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第十八卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第十九卷
 本館新編 三商工界の今と明日 第二十卷

人買仲所引取式株多博
 屋問物現期定式株債公

店商郎太伊田塚

町國下多博市同福
 番八一〇二番七二五話電長

京城日報代理部

電話長三六〇三六
 振替口座京城三〇〇六
 電話長三六〇三六
 振替口座京城三〇〇六

京城日報代理部

電話長三六〇三六
 振替口座京城三〇〇六

京城日報代理部

電話長三六〇三六
 振替口座京城三〇〇六

京城日報代理部

電話長三六〇三六
 振替口座京城三〇〇六

折てござらう」

「お申すやうも、断水、知あらう。奥の病人は、お手前が看ねたまふ當の和手、右衛門でござる」

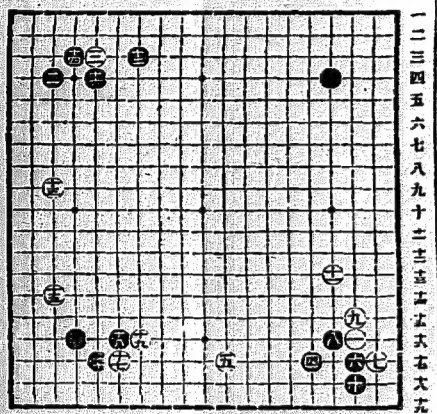
利右衛門は、もう秘す場合でないと思つて、力強く斯う云つた。助左衛門、いかに意地を堅まつても、他手は女、疾に病人、それに對つて理不盡に及を加へようとは云ふまい。もし夫にも聞はらち、云ひ難く、打ち罵はせし一たんの和手に背くとも、初瀬とやに味方して、助左衛門の不忠を懸し、と呉れうと、彼は心に覺悟した。さうして、かつ助左衛門の面を見て、助左衛門は抑さうと思ふやうに、改めて病人の記を見る。

宗之助は此方の大秘密を知つた利右衛門を、そも何者かと疑ふやうに、手しに及を研ぐやう（武士の身にはあるまじき事と思ふに、九死に一生を懸て、病入を打ち殺し、それで意地を立ち申すか、武士の面目にかりやうか、不肖ながら、我を命に生き身ぢや、新選組の旗に由つて約束を破換へ、病人に代つて捕まへ、相手を仕る」と感たふに云つた。病鳥は刀の目釘を深う穿つた。宗之助も、いかに思ひ懸じて、素敵と云はれて、利右衛門を敵にしようやうに味方、助左衛門は暫く考へ度を見せ、利右衛門は暫く考へ「いかにも爾うぢや、さらば全を待ち申さう」

利右衛門ははつと思して「爾うあるべき例、此のまゝ退召さかぬ」

「いや退去はせぬ、逃忍の早い少しにても目を放さば、何處へ」

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百



粉 白 圓 御 料

肌はだの荒ある
御方おなたは

おしろいしたみ
白粉下御園クレーム
御化粧水御園四季の花
を朝夕の御顔洗ひの後とか御風呂を召し
ました後は申に及ばず、水仕業をした後
又は一寸こした御出掛の時にも顔から手
先にかけてお塗りになつて、御婦人方は
其上に至て手輕に美しく御化粧の出来る
御園白粉をお粧り遊ばせ。

御園クレームは普通のクレームの様に顔はししい粘氣がなくて香氣よく、塗りて皮膚にサラサラと非常に心持よく落け込む他には比のない御化粧料で、御化粧する時に之れをお塗り遊ばすと、白粉のノリもノビても非常によし、又朝夕の洗面度、入浴後にもお粧り遊ばすと決して皮膚の荒れる事なく、顔や眼を防ぐ特効が御座います。

御園四季の花化粧水御園四季の花も御園クレーム同様に皮膚の荒れを防ぐ天下第一品の化粧料で御座います、之を朝夕の洗面後とか入浴後、顔をお塗り遊ばすと、皮膚の絶然と荒れる事なく、肌理が細かく滑かになり、お顔の艶が美しくなりまして、御園白粉のノリもノビても非常によくなり、思の儘の美しい御化粧が出来ます。

元寶發品粧化園神料御
店商屋見丸
舖本品粧化園神料御
園蝶胡東伊



梅と草子
煙草
仁丹

金言

[illegible]